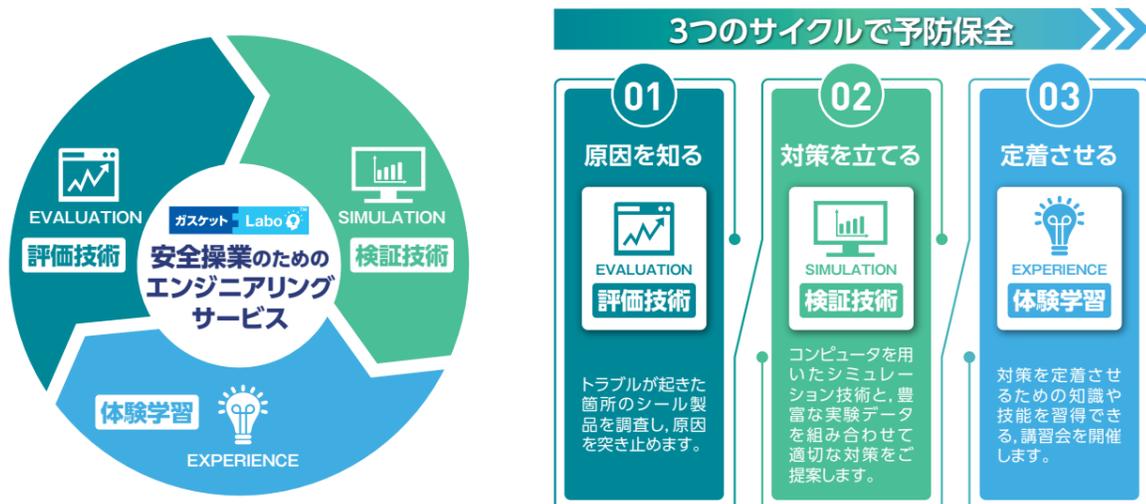


シール技術と分析・解析技術の融合 でガスケットのお悩みを解決します。

ガスケットLabo™ 評価技術のご紹介

ガスケットLabo™は、予防保全によりプラントの安全操業を支援するエンジニアリングサービスです。「評価技術」、「検証技術」、「体験学習」の3つのサイクルで予防保全のお手伝いをいたします。今回は、トラブルの原因を知るための「評価技術」をご紹介します。



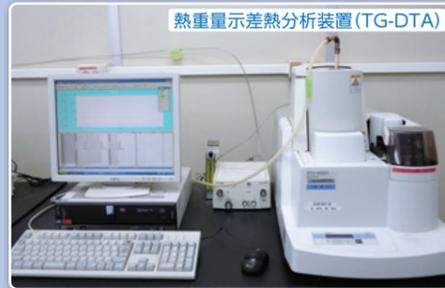
シール技術

トラブルの原因を知るためには、シール製品の特性を知ること、現品を調査することが不可欠です。さまざまな設備と長年のノウハウを活かし調査を行います。



シールするために必要なガスケットの圧縮量を評価します

圧縮復元特性は、フランジ面への馴染み、追従性を測る指標となります。最大Φ1600mmのガスケットまで評価できる、国内最高レベルの試験機を有しています。



熱減量から流体への適正を評価します

ガスケットに含まれる充填材が流体に溶出していないか、流体がガスケットに浸透していないか調査し、流体への適正を評価します。

分析・解析技術



全社事業を支える専門家集団



分析解析室

シール技術と分析・解析技術の融合



高度な評価

研究・開発

開発材料の発生ガス分析
微量添加剤の定量

製造・品質管理

製品表面のフクレ原因調査
製品中のコンタミ分析

販売・サービス

事例 1 使用したシール製品の状態を分析し交換の目安をご提案します

外観観察や成分分析により使用による劣化がないかを分析します。

事例 2 流体への混入異物を分析し原因調査にご協力します

異物の構成成分・含有量を分析することで発生原因の推定に有用な情報をご提供します。



走査型電子顕微鏡-エネルギー分散型X線分析装置 (SEM-EDS)



熱分解ガスクロマトグラフ質量分析装置 (Py-GC/MS)



ラマン分光光度計